

テーマ設定型事業（令和3年度活動事例） 「多様性社会事業」

事業の内容

SDGsのゴール目標の「誰も取り残さない」社会の実現を目指して、性的マイノリティや障がい者、外国人等の多様な方々とのコミュニケーションの機会として、オンラインを通じて、「多様性社会 de SDGs」を開催しました。

○多様性社会 de SDGs

日程	会場	参加者数
令和4年2月11日（金） 13：30～15：30	オンライン (zoom)	14名

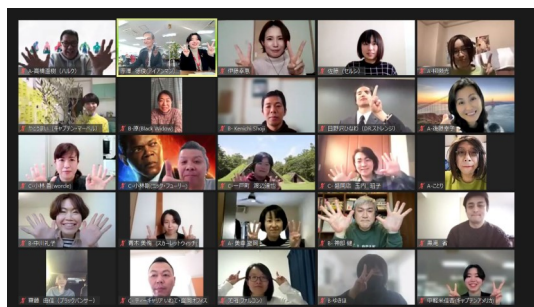
○内容

- ・SDGs、D&I(ダイバーシティ&インクルージョン)の説明。
- ・マイノリティ(少数派)のゲスト3名の自己紹介とゲストトーク「少数派は意識した体験」を共有。
- ・ゲストトークの内容を踏まえ、ゲストと参加者4人が1組になり、ブレイクアウトルームにて各ゲストとワークショップを開催。
- ・最後に、内容の感想とゲストの考える「多様性社会」を共有。

多様な人が暮らしやすい社会を目指して!

性的マイノリティや障がい者、外国人等の多様な方々とコミュニケーションをとりながら「多様な人が暮らしやすい社会」について考える機会の提供を通じて、SDGsや地方創生、多様性について理解促進を図ることができました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、当初の集合型リアル開催から、オンライン開催に変更を余儀なくされたものの、開催目的である「多様性を体験する」から逸脱することなく、オンラインの特徴を生かして開催することができました。



【実施主体】

子育て支援プロジェクト カタリBar

【設立年月日】

平成28年12月

【代表者】

赤澤 徳俊

【主な活動実績】

令和2年度盛岡市市民協働推進テーマ設定型事業「働く父親の育児参画推進」において、以下の内容の活動を行いました。

○家族未来パスポートワークショップ①

- ・事業所の見学を通じて、働きやすい環境づくりの推進について学習。
- ・ワークショップの開催。

○パパ バートンダーになる!!

- ・父親がパートナーに提供するオリジナルカクテルの作り方を学生から教わり、学生のリードで、家族に普段言えない感謝の気持ちや想いを述べる場の創出をしました。

【令和3年度補助額】

137,000円

【事業のテーマ】

性の多様性の理解促進のための取組
(協働担当課：男女共同参画推進室)

性別や性的指向、性自認等に関わらず、誰もが自分らしく能力を発揮できる社会の実現のためには、人々が男女共同参画の意義や重要性を理解するとともに、性の多様性への関心や理解を進め、一人一人の意識と行動の変革を促すことが必要です。

そこで、市民が性の多様性について関心と理解を深め、偏見や差別等を解消するために啓発が必要なことから、教材づくりや学びの機会（講座等）の提供に取り組むものです。